

## 平成29年11月21日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 平成29年11月21日（火）午後2時00分から午後3時30分

開催場所 美祢図書館「視聴覚室」

出席委員

岡崎 堅次	教育長
前田 耕次	教育長職務代理者
秋山 信登	委員
金子 明美	委員
山本亜由美	委員

5人

出席教育委員会事務局職員

金子 彰	事務局長
千々松雅幸	〃 教育総務課長
長谷川 裕	〃 学校教育課長
西村 明久	〃 生涯学習スポーツ推進課長
中島 幹晃	〃 学校教育課主幹
石川 博之	〃 美東事務所長
村田 活稔	〃 秋芳事務所長
西山 聖子	〃 文化財保護課課長補佐
野尻 悟	〃 教育総務課長補佐
大谷 光	〃 教育総務課主査

10人

### 開 会

#### 岡崎教育長

午後2時00分 委員全員の出席を確認し開会を告げ、署名委員に山本委員、秋山委員を指名する。

#### 岡崎教育長

前回の会議録の承認について、事前に各委員へ配布された会議録への意見、質問を求める。

全員承認

## 岡崎教育長

行事関係について主なものを報告する。

10月25日(水)、美祢国際ソロプチミスト20周年記念式典が美祢グランドホテルであった。同日、大田小学校の計画訪問を行った。

10月27日(金)、ともニーティングが下関市で開催され、「ふるさとを愛する心の育成～学校を核とした地域づくりを目指して～」という題目で情報交換を行った。

11月1日(水)、美祢市中学校文化祭が行われた。

11月2日(木)、美祢市功労者表彰式があり、教育関係では成進高等学校の田坂事務長が表彰を受けた。

11月4日(土)、美祢市生涯学習フェスタが始まった。11月末までを期間としている。

11月7日(火)、美祢市小学校音楽祭が行われた。

11月8日(水)秋芳中学校、11月10日(金)厚保中学校の計画訪問を行った。

11月11日(土)、大嶺地区人権学習推進大会が大嶺中学校であった。人権授業の公開と併せて、優秀作品の表彰、山口県職員でパラリンピックに出場した田中秀夫さんの講演等があった。

11月12日(日)、豊田前小・中学校、大嶺高校を卒業した美祢市出身の石村勝宣氏の個展が秋吉台国際芸術村で始まった。

11月16日(木)、17日(金)市町村教育委員研究協議会第2ブロックが沖縄県で行われ、教育長、教育委員が出席した。

11月18日(土)、税に関する絵はがきコンクールがおのだサンパークで開かれた。美祢市からたくさんが入賞作品があり、重安小学校の西村さん、別府小学校の秋山さんが入賞した。

以上で報告を終わる。

## 岡崎教育長

報告第1号「美祢市公民館運営審議会委員の解嘱」について説明を求める。

## 西村生涯学習スポーツ推進課長

於福公民館で公民館運営審議会委員をしていた杉山清さんがお亡くなりになられたことに伴う解嘱である。後任は公民館長を中心に現在人選を行っている。

## 岡崎教育長

委員に質疑を求める。

## 岡崎教育長

特に質疑がないことを確認し、報告第1号を終了する。

続いて、協議報告を各課から求める。

### 千々松教育総務課長

教育総務課に関する事項として次の5点について報告・案内をする。

#### ・給食センターについて

平成28年9月の教育委員会会議で美祢市学校給食調理場整備方針を説明し承認をいただいているが、その後、場所も含め具体的な給食センターの整備方針について検討を重ねた。給食センターの整備は老朽化やアレルギー対応等喫緊の課題であり施設完成から稼働までの準備期間も考慮し、平成31年の2学期からの稼働を計画している。

建設場所は配送のことを考え美祢市の地理的な中心地を適地として、下郷多目的広場（下郷小学校のグラウンド）に整備する。

給食センターの調理能力は児童生徒数が減少していく傾向のなか、美祢市全体を賄う給食センターを建設しても、長期的には非効率な部分が発生することが見込まれるため、現在の共同調理場をしばらく活用していくことで新しく整備する給食センターの施設規模を抑えることとした。

平成31年における給食数は児童生徒分が1,514食、これに教職員分を足して1,763食と推計した。さらに各学校で給食の試食会が行われることや給食センターで給食の試食を考慮して、美祢市全体の給食数を1,900食とし施設の調理能力の検討を行った。

運営コストを考慮し共同調理場を出来るだけ集約する方向で検討し、比較的新しく衛生管理上の課題が少ない、またある程度の調理能力がある大田学校給食共同調理場を活用することとした。大田学校給食共同調理場は、現在、約300食の給食を作っているため、新しく建設する給食センターの調理能力を1,600食とした。美祢市全体の給食数が1,600食を下回った時点で大田学校給食調理場は廃止する。

なお、この12月補正で設計委託料として17,550千円を追加し、平成29年度から平成31年度までの間で、1,391,000千円の継続費を設定している。

### 秋山委員

下郷が大体美祢の中心になるのか。食缶が良いから大丈夫だろうが、給食が冷めないようにしてもらいたい。

### 千々松教育総務課長

下郷周辺が美祢市の地理的中心となると考えている。また、温かいものは温かいうちに給食できるように、密閉度の高い二重食缶などを整備していきたい。

## 前田委員

大田調理場が残るが美東地域の淳美小学校だけがセンターからの配送になっている。淳美小学校は大田調理場からの配送にならないか。

## 千々松教育総務課長

淳美小学校は食数がおおよそ100食あり、淳美小学校の食数を加えると大田調理場の調理能力を超えてしまうためセンターからの配送としている。

## 秋山委員

栄養教諭の数が少なくなると思うが食育等の指導はどうなるのか。

## 長谷川学校教育課長

栄養教諭の数は減るが栄養教諭が食育を行うようになる。

## 金子委員

センター方式について保護者へ知らせる計画はあるのか。

## 千々松教育総務課長

議会の承認を得た後、年明けに説明会を開催していきたいと考えている。

### ・補正予算について

教育費の学校管理費で3,096千円を追加する。これについては当初予算に嘉万小学校と別府小学校の統合に伴う通学支援のため、25人乗と14人乗の車両購入経費を9,942千円計上していたが、秋芳桂花小学校児童の通学手段となる青景地区、八代地区のアンモナイト号が美祢市地域公共交通網形成計画に基づき平成30年9月末に廃止され、ミニバスを走らせる方針がこの11月1日の美祢市地域公共交通協議会において承認された。

このため、アンモナイト号廃止後は八代地区の児童はタクシーでの送迎し、青景地区の児童スクールバスで対応することとした。乗車人数の関係から25人乗りの車両を2台購入する費用の差額を追加する。

### ・ICTについて

教育用パソコンや電子黒板が更新時期となる学校がある。また、より一層わかりやすい授業の実現や情報活用能力の育成、業務改善、教育現場におけるセキュリティの強化等が求められている。今後、美祢市におけるICT教育環境のあるべき姿を見出し、それに向けて年次計画的に整備を行うため学校ICT整備計画検討会議を立ち上げ、教職員の意見を聞きながら整備方針を検討してきた。これまでに3回の検討会議を行い整備方針としてとりまとめた。

なお、ICT整備計画検討会議は学校のセキュリティ対策等今後も検討を行う。

資料に基づき説明を行う。

#### 秋山委員

先日の会議でICTを使いこなすには指導者となる教師の研修が必要だが、現場は忙しくて余裕がないとのことであった。民間活力の活用は検討しているのか。

#### 千々松教育総務課長

民間活力の導入は具体的には考えていないが、教育委員会にICT機器に精通した職員の配置が必要になると考えている。また、ICTを活用した授業の教材を市内で共有する仕組み作りが出来れば、授業の準備にかかる時間の削減ができ業務改善にもつながると考えている。

#### 金子委員

活用例、失敗例の学校内、学校間の共有が必要になると思う。

#### 前田委員

機器を揃えるだけでなく研修をしっかりと行うことが重要だと思う。

#### 千々松教育総務課長

研修については学校教育課と連携を取りながら進めていきたい。

##### ・総合教育会議について

12月1日(金)15時半から市長が総合教育会議を招集する。この会議では「ICT教育環境の充実」「学校図書の充実」「公民館活動の充実」について意見交換を行う。

##### ・赤郷小学校について

10月26日(木)19時から赤郷公民館で赤郷小の保護者、未就学児の保護者を対象に学校の再編統合に係る意見交換会を行った。当日は小学校児童の12世帯のうち9世帯、未就学児世帯12世帯のうち6世帯(小学校と重複する世帯が4世帯)の出席があった。

美祢市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針をもとに、再編統合にかかる美祢市教育委員会の考え方を説明し、統合した場合の通学支援等についての説明も行った。その後、保護者と意見交換を行った。

「赤郷保育園は行政主導で休園を決定されたことから、大田小に子どもを行かせたい流れができたので、統合が決まればその前年度もスクールバスで

対応して欲しい。」「保護者では統合についての意見をまとめるのは困難な状況なので教育委員会に決めてほしい。」「児童数が何人以下とか児童数がゼロの学年が2以上とか地域に住んでいる児童の半数以上が違う小学校に通学なら統合する等の方針・基準を決めてもらいたい。」といった意見が出た。

なお、学校の再編統合についてのアンケート調査を実施している。アンケートは欠席した人にも配布しており、その結果を説明する。今後、赤郷小学校統合についての意見を頂きたい。

アンケート結果について説明を行う。

#### **前田委員**

教育委員会の主導で統合を進めていかないと進まないと思う。

#### **岡崎教育長**

大半の児童が校区外通学を希望しているという異常な状態になっている。教育委員会主導で動かざるを得ないと考えている。

#### **長谷川学校教育課長**

特になし。

#### **西村生涯学習スポーツ推進課長**

生涯学習スポーツ推進課に関する事項として次の3点について報告・案内をする。

##### ・鳳鳴地域交流センターの指定管理について

現在、平成27年度、28年度、29年度の3年間、鳳鳴やまさと会に指定管理を委託している。今年度が最終年度となるため、来年度以降の鳳鳴地域交流センターの指定管理者を決める審査会を11月2日に綾木地域の方3名、美東総合支所の所長、金子局長を委員として行った。候補者は鳳鳴やまさと会のみで、500点満点で6割以上になれば選定となるが審査の結果、やまさと会は5名の委員の合計が387点であったため指定管理者として選定し12月議案に議案として提出をしている。

##### ・補正予算について

12月補正するのは温水プールの関係である。ボイラーに不具合が出ており、その取替等に係る経費として工事請負費を2,526千円追加し、需用費973千円はボイラーの不具合により燃料が余分にかかっているため追加している。

- ・市民大学講座について

12月16日(土)に市民大学講座がある。チケットを希望の方は1枚500円で販売しているので利用いただきたい。

## 西山文化財保護課課長補佐

文化財保護課に関する事項として次の2点について報告をする。

- ・補正予算について

文化施設費を臨時職員の人件費として、共済費・賃金 合計2,033千円を追加している。これは当初予算で臨時職員3名、再任用職員2名の予定であったが再任用職員が急遽昨年度末で退職したため、臨時職員1名を増員して対応してきた。その分を今回補正する。もう一つが秋吉台科学博物館費で負担金、補助及び交付金として3,000千円を計上している。これは国際シンポジウムを開催するための費用を追加する。事業費の50%、1,500千円は国から地方創生推進活用事業交付金として交付される。

- ・第10回銅山まつりについて

10月22日(日)、台風が接近する中開催した。来場者は約800名弱で昨年までは美東中の1年生が体験学習で参加していたが、今年からは1年生は昨年通りの体験学習、2年生が1年で経験したことを基に受付、銅山探検ツアーや交流館のガイド、指導助手などを体験した。

## 石川美東事務所長

特になし。

## 村田秋芳事務所長

秋芳事務所に関する事項として次の2点について報告をする。

- ・秋芳ふれあい祭りについて

11月12日(日)に開催しレノファ山口のブースを設けるほか、メインのステージも有名な方を招き参加者は1,000人を超えた。今回は中高生のボランティアを増やし、美祢青嶺高校、成進高校、秋芳中学校から前日の準備を含め延べ20名が参加した。ボランティアの内容は餅まき・菓子まき用の袋詰めや焼きそば作り、物品の運搬、バザーのゴミ袋の回収、高齢者の荷物を運搬、レノファ山口のキャラクター(レノ丸)にも入った。来年はもう少しボランティアを呼び掛けたと考えている。

- ・家庭科の指導支援について

秋芳中学校の校長から依頼があり、社協を中心に活動している「コンペイトウ」というボランティア団体に支援いただいた。支援の内容は主にミシン操作でトートバックを作成した。この延長で次回は調理実習に支援に行くと考えている。

その後、秋芳町内の校長会の中で指導支援を報告したところ、秋吉小学校

から学習発表会である学年の指導が決まっていないので、デッサンと構図の講師を知らないかと話があり、秋吉公民館で絵画教室を開催している人を紹介した。

**岡崎教育長**

以上で協議報告を終了する。

**岡崎教育長**

次回の教育委員会会議の開催について事務局に提案を求める。

**金子事務局長**

次回の定例教育委員会会議は平成29年12月22日（金）午後2時から美祢図書館視聴覚室において開催する旨を通知。

**岡崎教育長**

午後3時30分教育委員会会議の終了を告げる。